



令和元年 9月4日

報道関係各位

～市内の小中学生・中学生・高校生とともに制作～ 「福生市制施行 50 周年記念」に向けたロゴマークデザインの 3案が出揃いました

福生市は、令和2年に市制施行50周年を迎えるにあたり、今後の記念事業の取り組みを広くPRしていくために、都立福生高等学校美術部に記念のロゴマークデザインの制作を依頼しており、ここで3つのデザイン案が出揃いました。

今後は、市内小・中学校の児童・生徒による投票を実施し、9月13日（水）に3案の中から記念のロゴマークを1つ決定します。

■都立福生高等学校の美術部が制作した3つのロゴマークデザイン案

都立福生高等学校美術部に制作を依頼していた、3つのロゴマークデザイン案がここで出揃いました。今回の3つのデザイン案は、「福生らしさ」、「明るい未来が広がっていく」をイメージし、制作されています。

<3つのデザイン案>

案①



【制作者の意図】

市民の皆さんに親しみ深い飛行機になぞらえ、わかりやすいキャラクター的な表現としました。虹色の空を行く飛行機に福生の未来を表したデザインです。

案②



【制作者の意図】

福生市の情景をシルエットにし、朝の空に星がきらめく「50」の数字を配しました。美しい福生のまちや自然をいつまでも大切にしたいという想いを込めています。

案③



【制作者の意図】

シンプルに文字と星デザインで祝意を表現しました。字のラストに「Y」になぞらえたヤシの木があるのは、国際色豊かな福生市を表現しています。



■市内 10 校の小・中学校の子どもたちによる投票により決定

9月9日（月）～11日（水）の期間で、市内の小・中学校計 10 校の児童・生徒を対象に、3つのロゴマークデザイン案の中から各校で投票を行い、最も投票数の多かった1案を9月13日（金）に記念ロゴマークとして決定する予定です。

市内全小・中学校の児童・生徒の意見を取り入れることで、子どもたちにとって思い入れの深いロゴマークとして、今後の市制施行 50 周年記念事業で活用していきます。

■都立福生高等学校美術部へ感謝状の贈呈式を行います

今回、市制施行 50 周年のシンボルとなるロゴマークの制作をしていただいた都立福生高等学校美術部へ、加藤市長が感謝状を贈呈します。

<贈呈式概要>

【日時】9月18日（水）午後3時から

【場所】市役所第一棟 4 階市長応接室

【出席者】デザインを手がけた都立福生高等学校美術部の生徒 ほか

【問合せ】総務課総務係 ☎042-551-1576